

平成26年度事業計画

社会福祉法人 こすもすの会

今年度は、厚生労働省が示した社会福祉法人の新たな会計基準に移行しなければならない年であり、平成27年4月1日予算から全法人が移行する。我が法人でもその準備にかかり速やかに移行したいと思っている。ハード面では、平成26年3月末をもってパソコンのWindows xpの保守終了に伴い、予算をみながらパソコンの更新やバージョンアップを随時行っていきたい。

柏崎市より事業委託されている「クリーンセンターかしわざき」でのリサイクル事業も2年経過して何とか起動にのって作業が進んでいる。今年は新規の障害者雇用を4名見込んでおり、ペットボトル、空き瓶の他新たにプラスチックのリサイクルも全量運び込まれるため、施設の改修や大幅な工事・機械の入れ替えが現在行われている。又、実習の場として色々な利用者に経験してもらい、これからの職場定着の場として利用していきたい。

こすもす作業所自体は特段定員変更や職員の増員は予定していないが、安定した利用者確保に努め利用者ニーズに答えながら運営を行っていきたい。又、作業所の西側壁が老朽化して何度か修繕してきたが風の強い日は雨漏りがして根本的な解決にはならず、財団や県など色々な所をお願いをしてきたが中々助成していただかず今年自力で修繕をしなければいけないかと思われその場合200万ほどの修繕費が見込まれる。

松波にある「グループホームこすもす荘」は現在満員であるが、だんだん高齢化しており体調を崩す利用者も増えており、介護保険が必要な方については他の施設の利用も勘案しながら利用者の体調管理に気をつけて運営を行いたい。また、建物も40年近く経過し老朽化が進んでいるため、昨年引き続き計画的に修繕を行ってきたい。